

③御榊神事(一幡神社)

所在地 牧之原市菅ヶ谷 3786

アクセス ・バス JR東海道線静岡駅下車
しずてつジャストライン特急静岡御前崎線「相良営業所」
下車タクシーで5分

・自動車 相良牧之原I.Cより15分

問い合わせ先 〒421-0523

静岡県牧之原市相良 267-2 TEL/Fax:0548-53-0120

牧之原市社会教育課 相良文化財調査事務所

ご利益 子授け・安産

由来

静岡県指定文化財「一幡神社の御榊神事」は毎年2月10日頃に行われる古例祭です。その年度の主役である本名(ほんみょう)は、御榊様と呼ばれる榊の葉に包んだ御神体の餅を前年の本名から受け継ぎ、自宅の一角に設けた御仮屋(社)に安置し一年間に渡って守り抜きます。御神体である餅は御仮屋の中で稲の霊力(稲魂)が増幅され、新たな力となってこの地域に翌年の豊作をもたらすと言われていています。



御榊様(御神体)を掲げた本名

祈願の方法

祭礼後、参拝者に与えられた餅をご飯に混ぜて炊くと安産のお守りになると言われています。



御神体の餅つき



御神体の餅(あられ餅)